

県立高等学校教育改革の推進について

播磨地域への多部制単位制高等学校の設置および近隣の定時制課程の募集停止

- 1 多部制単位制高等学校の設置
(対象校) 県立西脇北高等学校
(設置年度) 平成21年度(平成21年4月)
- 2 定時制課程の募集停止
(対象校) 県立北条高等学校 定時制課程
(募集停止年度) 平成21年度入学者選抜から

平成21年度入学者選抜における特色選抜の実施校

- 1 新たに実施する高等学校
(西宮学区) 県立西宮高等学校、県立西宮甲山高等学校、県立西宮南高等学校、市立西宮高等学校
(伊丹学区) 県立伊丹高等学校、県立伊丹西高等学校、県立川西緑台高等学校、県立川西明峰高等学校、県立川西北陵高等学校、県立猪名川高等学校
(加印学区) 県立播磨南高等学校
- 2 特色ある類型を変更する高等学校
(北播学区) 県立北条高等学校

県立高等学校の推薦入学における募集割合の変更

- (対象校) 県立龍野北高等学校総合福祉科、県立日高高等学校福祉科
(変更する募集割合) 50% 100%
(変更する時期) 平成21年度入学者選抜から

県立高等学校の分校の今後の在り方

- (対象校) 県立淡路高等学校一宮校、県立洲本実業高等学校東浦校
(在り方) 本校への統合
(実施時期) 平成21年度入学者選抜から募集停止

県立高等学校における学科の改編等

- 1 学科の改編
(対象校及び学科) 県立農業高等学校(農業に関する学科)
(改編年度) 平成21年度(平成21年4月)
- 2 学科の募集停止
(対象校及び学科) 県立北条高等学校(家政科)、県立相生産業高等学校(被服科)
(募集停止時期) 平成21年度入学者選抜から

県立高等学校におけるコースの募集停止

- 1 国際文化系コースの募集停止
(対象校) 県立篠山鳳鳴高等学校 国際文化系コース
(募集停止時期) 平成21年度入学者選抜から
- 2 自然科学系コースの募集停止
(対象校) 県立三木北高等学校 自然科学系コース
(募集停止時期) 平成21年度入学者選抜から

播磨地域への多部制単位制高等学校の設置及び近隣の定時制課程の募集停止

1 多部制単位制高等学校の設置

趣 旨 「県立高等学校教育改革第二次実施計画」に基づき、生徒の学びのニーズやライフスタイルにあわせて学ぶ時間帯が選べる多部制単位制高等学校を、播磨地域に学校改編により設置する。

改編対象校	県立西脇北高等学校																																																																																																																																			
改編年度	平成21年度(平成21年4月)																																																																																																																																			
改編内容	<p>【学ぶ時間帯及び募集定員】</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">[現状]</td> <td colspan="2">[改編後]</td> </tr> <tr> <td>昼間部</td> <td>40人</td> <td>1部</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>夜間部</td> <td>40人</td> <td>2部</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3部</td> <td>40人</td> </tr> </table> <p>(時程) (昼間部)(夜間部) (1部) (2部) (3部)</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>■</td><td></td><td>■</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>■</td><td></td><td>■</td><td>■</td><td>■</td></tr> <tr><td>3</td><td>■</td><td></td><td>■</td><td>■</td><td>■</td></tr> <tr><td>4</td><td>■</td><td></td><td>■</td><td>■</td><td>■</td></tr> <tr><td>昼休み</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>■</td><td></td><td>■</td><td>■</td><td>■</td></tr> <tr><td>6</td><td>■</td><td></td><td>■</td><td>■</td><td>■</td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td>■</td><td>■</td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>■</td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td>■</td><td></td><td></td><td>■</td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td>■</td><td></td><td></td><td>■</td></tr> <tr><td>給食</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td>■</td><td></td><td></td><td>■</td></tr> <tr><td>12</td><td></td><td>■</td><td></td><td></td><td>■</td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td>■</td><td></td><td></td><td>■</td></tr> </table> <p>【特色ある教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「漢字とことば」「人と社会」「日本の文化」「実践数学」「日常の科学」など特色ある学校設定科目を設置する。 ・ 普通科であるが、「簿記」「情報処理」などの商業に関する専門科目や危険物取扱者など資格取得の講座も設置する。 ・ 前期、後期の2学期制及び単位制のシステムをとる。 ・ 自由選択授業・高等学校卒業程度認定試験・定通連携併修等により、3年間で卒業も可能。 <p>【入学者選抜方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既に設置している多部制単位制高等学校と同様に、以下の方法で実施する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施時期</th> <th>募集定員に占める割合</th> <th>出願資格の区分</th> <th>選抜の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期試験</td> <td>3月中旬</td> <td>1,2部 60% 3部 70%</td> <td>中学校卒業見込み者及び中学校既卒者</td> <td>面接・作文</td> </tr> <tr> <td>期試験A</td> <td>3月下旬</td> <td>1,2部 20% 3部 10%</td> <td>期試験に同じ</td> <td>学力検査 面接</td> </tr> <tr> <td>期試験B</td> <td>3月下旬</td> <td>各部 15%</td> <td>転・編入学希望者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>期試験</td> <td>9月下旬</td> <td>各部 5%</td> <td>中学校既卒者等又は 転・編入学希望者</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>学力検査の科目等具体的な入学者選抜方法については、平成21年度入学者選抜要綱及び募集要項で公表する。</p>	[現状]		[改編後]		昼間部	40人	1部	40人	夜間部	40人	2部	40人			3部	40人	1	■		■			2	■		■	■	■	3	■		■	■	■	4	■		■	■	■	昼休み						5	■		■	■	■	6	■		■	■	■	7				■	■	8					■	9		■			■	10		■			■	給食						11		■			■	12		■			■	13		■			■	区分	実施時期	募集定員に占める割合	出願資格の区分	選抜の内容	期試験	3月中旬	1,2部 60% 3部 70%	中学校卒業見込み者及び中学校既卒者	面接・作文	期試験A	3月下旬	1,2部 20% 3部 10%	期試験に同じ	学力検査 面接	期試験B	3月下旬	各部 15%	転・編入学希望者		期試験	9月下旬	各部 5%	中学校既卒者等又は 転・編入学希望者	
[現状]		[改編後]																																																																																																																																		
昼間部	40人	1部	40人																																																																																																																																	
夜間部	40人	2部	40人																																																																																																																																	
		3部	40人																																																																																																																																	
1	■		■																																																																																																																																	
2	■		■	■	■																																																																																																																															
3	■		■	■	■																																																																																																																															
4	■		■	■	■																																																																																																																															
昼休み																																																																																																																																				
5	■		■	■	■																																																																																																																															
6	■		■	■	■																																																																																																																															
7				■	■																																																																																																																															
8					■																																																																																																																															
9		■			■																																																																																																																															
10		■			■																																																																																																																															
給食																																																																																																																																				
11		■			■																																																																																																																															
12		■			■																																																																																																																															
13		■			■																																																																																																																															
区分	実施時期	募集定員に占める割合	出願資格の区分	選抜の内容																																																																																																																																
期試験	3月中旬	1,2部 60% 3部 70%	中学校卒業見込み者及び中学校既卒者	面接・作文																																																																																																																																
期試験A	3月下旬	1,2部 20% 3部 10%	期試験に同じ	学力検査 面接																																																																																																																																
期試験B	3月下旬	各部 15%	転・編入学希望者																																																																																																																																	
期試験	9月下旬	各部 5%	中学校既卒者等又は 転・編入学希望者																																																																																																																																	

2 定時制課程の募集停止

趣 旨 播磨地域に多部制単位制高等学校を設置することに伴い、以下の定時制課程の募集を停止する。

対 象 校	県立北条高等学校（定時制課程）		
募集停止時期	平成 2 1 年度の入学者選抜から		
募集停止後の 設置学年	平成 2 1 年度 平成 2 2 年度 平成 2 3 年度	第 2 学年 第 3 学年	第 4 学年 第 4 学年 第 4 学年
募集停止後の 在籍生徒の 取扱い等	在籍生徒は、平成 2 3 年度末まで入学した学校で学ぶ		

平成21年度入学選抜における特色選抜の実施校

1 新たに実施する高等学校
(1) 西宮学区

実施高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立西宮 高等学校	先端科学類型： 最先端技術を有する大学・企業への訪問や課題研究に取り組むとともに、自然科学分野の基礎を充実させることで、理学系、工学系、医学系、生命科学系など多彩な分野で活躍できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「自然科学入門」「自然科学探究」
県立西宮甲山 高等学校	教育総合類型： 次代を担う子どもたちの育成に携わる希望を持つ生徒を対象に、地域の園児・児童との交流体験や大学の教員による授業を取り入れ、「人を育む・支える」ことを大切にする資質を持った生徒の育成を図る。 特色ある科目：「教育基礎」「心理学基礎」「福祉概論」等
県立西宮南 高等学校	環境とコミュニケーション類型： 実習・観察を重点とした環境に関する科目を学ぶとともに、ディベートなどを通して情報伝達力を身に付け、将来、地域の活性化のための情報を発信できる生徒の育成を目指す。 特色ある科目：「環境と地域」「コミュニケーション」
市立西宮 高等学校	人間探究類型： 人文科学や社会科学分野における大学や研究機関との連携・交流を深め、広い視野と豊かな表現力等を培うことで、将来、地域社会及び国際社会の中でリーダーシップを発揮できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「グローバル・シティズンズ」「グローバル環境論」等

(2) 伊丹学区

実施高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立伊丹 高等学校	自然科学類型： 自然科学分野に興味・関心が高い生徒を対象に、実験・観察等を重視する学習活動に取り組むとともに、自己表現力を培うことによって、自らの将来を創造的に切り開いていこうとする生徒の育成を図る。 特色ある科目：「創造科学」「理科実験」「数学研究」
県立伊丹西 高等学校	総合ヒューマン類型： 人と接する基本技術習得を基礎として、医療・福祉施設訪問や保育所実習などの体験学習を行うことで、将来、医療・看護・福祉・保育の分野に携わり社会貢献できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「ヒューマン基礎」「看護福祉」「発達と保育」
県立川西緑台 高等学校	数理探究類型： 数学・理科に関するテーマに基づく学習により真理や本質を究める力や独創性を身につけるとともに、大学・研究所等との訪問や大学との連携により、論理的思考力を高め、探求心の育成を図る。 特色ある科目：「数学探究」「化学詳論」「生命環境」等
県立川西明峰 高等学校	国際情報類型： 海外とのテレビ会議等による情報交換、文化の交流を通じて情報機器を利用した英語運用力やコミュニケーション能力等の向上を目指し、将来、国際的な視野を持ち社会で貢献できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「国際情報」「国際情報」

県立川西北陵 高等学校	科学教育類型： 将来、理科数学の教育分野や科学技術に携わる職業を目指す生徒を対象に、実験、課題研究や論文作成・発表に取り組むとともに、大学との連携などにより自然科学分野におけるものの見方や探究心を培う。 特色ある科目：「科学教育研究」「自己デザイン」
県立猪名川 高等学校	教育コミュニケーション類型： 幼児、児童教育等に興味がある生徒を対象に、保育園における実習体験や小学校等での交流活動を通じて教員として必要な基礎となるコミュニケーション能力を培い、地域に貢献できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「発達と保育」「家庭介護と福祉」

(3) 加印学区

実施高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立播磨南 高等学校	芸術類型： 音楽・美術に関するさまざまな学習活動に主体的に取り組み、質の高い幅広い活動を通して生涯にわたり芸術を愛好する心を育てるとともに、芸術系大学との連携により、創造的な表現力と鑑賞の能力を伸ばす。 特色ある科目：「ソルフェージュ」「演奏法」「クラフトデザイン」等

2 特色ある類型を変更する高等学校

(1) 北播学区

実施高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立北条 高等学校	教育類型： 幼稚園・小学校や病院・福祉施設と連携した交流活動や大学の講師を招いての出前講義などを通して、教育・福祉に携わる者としての意識や心構えを身につけた上で、社会に貢献できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「教育入門」「教育実践」「教育課題の探求」等

学 校 名	県立西宮高等学校
特 色	<p>本校は、創立89年の伝統に培われた文武両道、自主・自律の校風を基盤とし「質実剛健」を校訓としている。</p> <p>このため、普通科・国際経済科・音楽科の3科が互いに切磋琢磨し、それぞれの特性を十分発揮するとともに、地域に開かれた調和のとれた高等学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 科学技術立国日本にふさわしい技術開発を目指す人材を育成するために、第1学年から「先端科学類型」を設置する。将来、理学系、工学系、医学系、生命科学系など多彩な分野で活躍できる生徒の育成を目指す。</p> <p>(2) 「先端科学類型」の特色</p> <p>将来先端科学技術分野を専攻するための基礎的な科目を充実させる。特に理科については、教育課程を工夫して「物理」「化学」「生物」の3分野を学習し、自然科学の基礎知識の定着を図る。また、大学や企業・研究機関から講師を招いたり、大学や企業が研究開発を行う現場に出かけ最先端の情報を知り、科学的な発想力や理論的な思考力を養う。特に、第1学年では、大学と連携した「自然科学入門」講座を設置し、自然科学への興味・関心を引き出すとともに、第2学年からは、学校設定科目「自然科学探究」を設置し、高大連携を進めながら、自らテーマを定め、研究し、発表できる力を育成する。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第1学年では、学部学科研究を行い、将来の進路選択を確かなものにする。</p> <p>(2) 第2・3学年では、「科学実験」「解析入門」等の課題研究を通して、それまでに培った力をさらに発展させるために実験・実習・探究を行う。</p> <p>3 特別活動・部活動</p> <p>(1) 半世紀に及ぶ対県立芦屋高校との定期戦や県西祭、坂本直子杯をめざすマラソン大会等、生徒が主体的に取り組む行事を行っている。</p> <p>(2) 生徒会活動やHR活動を通して、人間としての在り方、生き方について自覚を高め、社会的自立を促す指導の充実を図っている。</p> <p>(3) 学習面だけではなく、部活動も盛んで、早朝より元気な声や音が響き、運動部・文化部ともに全国大会出場等顕著な成績をあげている。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒。</p> <p>1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒</p> <p>2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組み、自然科学や先端科学の分野に強い興味・関心がある生徒</p> <p>3 高等学校入学後、学習に意欲的に取り組み、将来、自然科学や先端科学の分野においてリーダーシップを発揮するとともに、世界的視野で社会貢献を希望する生徒</p>
その他の取り組み	<p>1 国際経済科では、社会の第一線で活躍されている方の豊富な経験を活かす教養講座や、企業や職業体験施設での職業体験等の社会研修を実施している。</p> <p>2 音楽科では、出張コンサートや地域の小学校での演奏により小学生と触れ合う小高連携いきいき授業を実施している。</p> <p>3 朝の学習の時間やふれあい育児体験を実施している。</p>

学 校 名	県立西宮甲山高等学校
特 色	<p>本校は、「己を究め ふれあいの中に 明日を拓く」を基（校訓）とし、自らの可能性に全力で挑戦する、創造性と自主性に溢れた人間の育成を目指している。</p> <p>このため、学習活動・部活動等のすべての教育活動を通して、豊かな心と行動力・責任感を育て、ねばり強く自らの課題に挑戦する姿勢を育むとともに、これらの活動を通して地域に貢献できる人材を養成する特色ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 次代を担う子どもたちの育成に携わる職業、特に保育士、幼稚園・小学校等の教員を志望する生徒を対象に、第2学年から「教育総合類型」を設置し、学ぶこと・教えることの役割や重要性について学習しながら、「人を育む・支える」ことを大切にする資質を持った人材の育成を目指す。</p> <p>(2) 「教育総合類型」の特色</p> <p>「教育基礎」「リトミック」「心理学基礎」「表現研究」等の特色ある学校設定科目を設置し、大学・短大の教員による授業も取り入れ、進路に対する理解を深める実践的な学習に取り組む。また、「日本の文化」「福祉概論」「手話講座」等の命や心を大切にする教育に取り組むための科目を設けるとともに、「理科好きの子ども」を育成できる教育者としての資質を身につけるための本校の自然環境を活かした講座を開設する。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第1学年は「職業インタビュー」等の体験学習を行い、表現力等を高める。</p> <p>(2) 第2学年は「地域研究」等を行い、情報収集能力やまとめる力を育成する。</p> <p>(3) 第3学年は、進路に応じた調査や研究を行い、プレゼンテーション能力や応用力、実践力等、進路実現につながる総合的な力を養成する。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 「甲山フェスティバル（文化祭）」や「手話講座」等を実施している。</p> <p>(2) 「リトミック」受講者による校外での公演、JRC（ボランティア活動）部員による「ふれあい農園」等、地域の園児・児童と触れ合う活動を多く展開している。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <p>1 本校の特色を理解し、入学の意志、志望動機が明確な生徒</p> <p>2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組み、教育分野に興味、関心がある生徒</p> <p>3 高等学校入学後、類型の学習に意欲的に取り組み、将来、教育の分野で活躍したり、地域社会に貢献したいと考えている生徒</p>
その他の取り組み	<p>1 学校の自然条件を生かした授業「甲高自然博物館」を実施している。また、地域の人たちと共に自然や歴史から学ぶ取り組みを推進している。</p> <p>2 高大連携をすすめ、教育に対する心構えを実践的に理解するため、教職志望の大学生とともに学習する独自の取り組みを試行している。</p>

学校名	県立西宮南高等学校
特色	<p>本校は「自主・友愛・創造」の校訓のもと、生徒一人一人が志を持ち、確かな学力や豊かな心を育み、生きる力を身に付けるとともに、健やかな体を備えた逞しい青年の育成を目指している。</p> <p>このため、地域に生まれ、育ち、将来の地域活性化に貢献できる人材の育成に努めるとともに、「地域に根ざした学校づくり」を基軸として、生徒が自分の適性・進路希望等に応じて、「学びたいことが学べる」特色ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 環境の分野やコミュニケーションについて興味・関心が高い生徒を対象として、第1学年から「環境とコミュニケーション類型」を設置する。この類型では、身近な環境問題を通して、自ら課題を見つけ、自ら解決できる力を育成し、将来、地域の活性化のための情報を発信できる人材の育成を目指す。</p> <p>(2) 「環境とコミュニケーション類型」の特色 武庫川の水質分析、甲子園浜の冬鳥の観察、大気観測等の実習・観察を重点とした環境に関する科目を設置する。また、環境を通じて地域との連携を図るために必要となる情報伝達力を身に付けるため、ことばの力を育成するディベートやプレゼンテーション等に関する科目も設置する。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 環境に関するテーマを取り上げ、第1学年で「学年ディベート大会」を実施する。自ら調べることで環境に関する関心を高め、ディベートを通じて環境への理解をさらに深める。</p> <p>(2) サイエンス・パートナーシップ・プログラム事業等での大学や専門学校との連携を活かして、環境に関する授業・講演会も実施する。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 南高祭（文化祭）などの学校行事は、生徒会が企画・運営を行っている。また、地域フェスティバルの運営にも積極的に参加・協力し、地域と学校が一体となって活動している。</p> <p>(2) バスケットボール、ラグビー等、全国大会に出場したクラブもあり、運動部の活動は盛んで、良好な成績をあげている。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒 2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組み、環境の分野やコミュニケーションについて強い興味・関心がある生徒 3 高校入学後、類型の学習に意欲的に取り組み、将来は地域社会で活躍することを希望する生徒
その他の取り組み	<ol style="list-style-type: none"> 1 琉球アサガオを利用して、教室の室温をさげるための「壁面緑化」を通じて環境教育に取り組んでいる。 2 基礎学力の定着を図るために、数学・英語・理科等の教科で習熟度別・少人数授業を実施している。また、大学や専門学校と連携し、見学や出前授業を行っている。

学校名	市立西宮高等学校
特色	<p>本校は「全人教育」を目標に掲げ、学習活動はもとより、部活動・生徒自治会活動・HR活動や委員会活動など学校生活全般を通じて、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成を目指している。</p> <p>このため、基本的な生活習慣の確立を図り、積極的な学習態度や創造力を育成し、生徒の能力や適性、興味・関心に応じた教育活動を展開することにより、個性の伸長に努め、特色ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 人間の文化や社会における行動に興味・関心を持つ生徒を対象に、第2学年から「人間探究類型」を設置し、将来、地域社会及び国際社会の中でリーダーシップを発揮できる生徒の育成を図る。</p> <p>(2) 「人間探究類型」の特色 「人間探究類型」では、人文科学や社会科学などの分野において、全地球的な視野に立った見方・考え方と豊かな表現力・コミュニケーション能力を培うため、「グローバル・シティズンズ」「世界探訪」「グローバル環境論」等の特色ある学校設定科目を設置する。また、大学や研究機関との連携・交流を深め、高度な学問探究の態度を育てる。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第1学年では、将来に向けての必要な職業観を培うために、自己の生き方・進路について考える。</p> <p>(2) 第2年生では、自己実現に向けた表現力を身につけるために、ディベートや修学旅行中の活動企画にかかる発表会に取り組む。</p> <p>(3) 第3年生では、3年間のまとめとして第1・2学年で積み上げてきたものを発展させ、各自のテーマを設定し、課題研究に取り組む。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 文化祭や体育祭は、生徒自治会が企画・運営を行っている。地域の人々にも公開し、参観者も多い。</p> <p>(2) 「文武両道」の理念のもと、生徒の部活動参加率が高く、教員の熱心な指導により、たくさんのクラブが好成績を残している。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒 2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組み、人間の文化と社会全体に興味・関心を有し、探究心旺盛な生徒 3 高等学校入学後、類型の学習に積極的に取り組み、将来、社会に貢献したいと考えている生徒
その他の取り組み	<ol style="list-style-type: none"> 1 2学期制、週2回の7限授業、早朝補習を実施し、授業時数の確保と学習の徹底を図っている。 2 習熟度別授業、少人数授業の実施や多様な選択科目の設置等により、生徒の状況や興味・関心等に対応している。 3 姉妹都市スポーケンとの交換留学やニュージーランド語学研修を実施している。 4 高大連携等による授業、特別講師を活用した授業を積極的に推進している。

学 校 名	県立伊丹高等学校
特 色	<p>本校は、百年を超える歴史と伝統に培われた自主・自律の校風のもとに、文武の両立を目指して主体的な学習態度と自律的な生活態度の育成を図っている。</p> <p>このため、多様な生徒のニーズに応える類型と選択科目の設置、習熟度別学習や少人数指導などの指導形態の工夫、生徒の自主的な企画・運営による学校行事の実施、人格の育成に資する部活動の奨励等の特色ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 自然科学分野に興味・関心が高い生徒を対象に、第2学年から「自然科学類型」を設置する。この類型では、単に知識を蓄積するだけでなく、実験・観察等を重視する学習活動に取り組むとともに、自己表現力を培うことによって、自らの将来を創造的に切り開いていこうとする人材の育成を目指す。</p> <p>(2) 「自然科学類型」の特色 自然科学類型のテーマを「創造科学」(Creative Science)とし、学校設定科目の「創造科学」「理科実験」「数学研究」等において、実験・実習・観察・フィールドワーク、大学の出前授業を積極的に取り入れ、研究心・探求心・創造性を喚起する。また、自己表現力を培うために国語・英語を中心とした理解力(読む)と表現力(書く)の育成を重視し、他の教科・科目においても日常的に読む・書く力の習得を図る。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第1学年では「キャリアガイダンス」を中心として、進学・職業研究、文理選択ガイダンス、小論文作成等を行っている。</p> <p>(2) 第2・3学年においては、「自己表現力の育成」を主題として、自分の考えをまとめる練習やプレゼンテーション、ディベート、自分史の作成、また、文化祭での劇表現のためのシナリオ作成や演技練習等を実施している。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 特別活動・HR活動ともに活発であり、生徒主体の学校行事である「県伊祭」(文化祭)や学年縦割りクラス対抗の体育大会は、地域からの参観者も多い。</p> <p>(2) 部活動への加入率は約80%あり、1年生は原則全員加入となっている。吹奏楽部やなぎなた部は全国大会に出場、U17ワールドカップ2007の日本代表に選出された生徒が在籍するサッカー部は県大会で準優勝など、運動部・文化部ともに活動はすこぶる活発である。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒 2 中学校の学習活動・特別活動・部活動に積極的に取り組み、高等学校においても意欲が継続できる生徒 3 高等学校入学後、自然科学系の学習に興味・関心・意欲があり、目的を持って学校生活に専念できる生徒
その他の取り組み	<ol style="list-style-type: none"> 1 「誠実・克己・忠恕」の校訓のもとに、全人格的な発達を目指し、教科指導の充実だけでなく、規準服週間の設定やマナーアップなどの生徒指導、安全教育としての交通指導等にも努めている。 2 国際理解講演会の開催やオーストラリア・ビクトリア州のマルーンダ中等学校への長期留学など、国際交流にも力を注いでいる。

学 校 名	県立伊丹西高等学校
特 色	<p>本校は校訓「克己、協調、創造」のもと、自らの人生を自己の責任で生きるため、変化に主体的に対応できる能力と、知・徳・体のバランスの取れた心豊かな人間の育成を図っている。</p> <p>このため、人生の夢を描き、実現するために具体的な目標を掲げ努力する生徒を支援する教育活動の充実に努め、信頼感を基盤にした魅力ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 「看護・医療・保育・福祉」分野に興味・関心を持つ生徒を対象に、第2学年から「総合ヒューマン類型」を設置し、「優しさと強さと責任感」を持って社会貢献できる人材を育成する。</p> <p>(2) 「総合ヒューマン類型」の特色 「ヒューマン基礎」「看護福祉」「発達と保育」等の特色ある科目を設置する。「ヒューマン基礎」では、看護・医療・保育・福祉の各分野に共通する社会貢献の姿勢や、職業及び制度等の基礎知識、マナー及び日常生活で活かせる看護・介護・保育の技術等、人と接する基本技術を専門家の特別講義などで学ぶ。これを基礎として、「看護福祉」では医療・福祉施設訪問、「発達と保育」では保育所実習など校外学習・体験学習を行う。これらの学習を通して、各分野への意欲を高め、卒業後の進路実現を目指す。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第1・2学年では「自己の生き方在り方・進路について考察する」テーマのもと、自己理解から夢実現のための職業研究へと進路展望を図る。また、「全校意見発表会」に向けた取り組みでコミュニケーション能力の向上に努める。</p> <p>(2) 第3学年では卒業後の進路に応じたテーマ別の講座を開設している。マナーや伝統文化等について学ぶ「基礎教養」、「社会福祉」、「国際文化」など自己啓発が可能な内容になっている。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 生徒会は文化祭（西高祭）やマナーアップ活動などの諸行事の企画・運営に主体的に取り組み、積極的に活動している。</p> <p>(2) 「生徒指導部奨励賞」を設けて、部活動等により「すぐれた校風と伝統づくり」に貢献した個人・団体を表彰している。これまでに演劇部・卓球部・吹奏楽部・野球部・写真部の各部員が表彰を受けている。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒 2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組んだ生徒 3 高等学校入学後、看護・医療・保育・福祉の各分野の学習に積極的に取り組み、社会貢献の意志を持っている生徒
その他の取り組み	<p>生徒会による文化祭模擬店収益からの車椅子寄贈、花づくり委員会によるラン栽培、吹奏楽部による訪問演奏、ボランティア部による文化祭招待活動等、地域の福祉介護施設との継続的な交流を実施している。</p>

学 校 名	県立川西緑台高等学校
特 色	<p>本校は、「真理、創造、友情、誠実」の校訓を根底にすえ、進取の気性に満ちた校風を育てている。</p> <p>このため基礎学力・体力・基本的生活習慣・規範を土台として、生徒のもてる力を最大限に伸ばし、高い志、豊かな創造力・チャレンジ精神を培い、将来国際社会で活躍できるリーダーの育成を目指す特色ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 数学や理科などの自然科学を深く学ぶことを希望する生徒を対象に、第1学年から「数理探究類型」を設置し、論理的思考力、科学的思考力を高め、探究心、問題発見・解決能力を育成する。</p> <p>(2) 「数理探究類型」の特色</p> <p>数学・理科に関するいくつかのテーマを設定して、真理や本質を究める力や独創性を身につけさせることを目指す。そのため学校設定科目としてレベルの高い数学をわかりやすく学ぶ「数学探究」や、「解析力学」、「化学詳論」、「生命環境」を開設する。また、大学・研究所等の訪問や大学との連携による授業などを取り入れて学習を進める。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第1学年前期は、進路への意識を高め、将来の自己の生き方を選択する能力や態度の育成を目指す。後期は、現代社会における諸問題について考え、社会の一員となるために、社会に目を向ける時間を設定する。</p> <p>(2) 第2学年では社会の一員として、地域社会にスポーツを通して参加する姿勢を養う。また、自主的に計画をたて、身体活動を行う能力や態度を育成する。更に、数理探究類型では、それぞれの興味・関心に応じて課題を設定し、その課題の目標に対して、深く探究する課題研究・探究活動を行い、第3学年で学習する特色ある学校設定科目につなげる。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 6月に全校あげてクラス対抗合唱コンクールを実施し、9月には、「むらまつり」（文化祭）、体育大会があり、いずれも大勢の保護者、地域の方が来られる。生徒は、生徒会を中心として積極的に活動し、自己を伸ばす機会としている。</p> <p>(2) 部活動加入率は90%近く、1年生は全員入部としている。運動部・文化部とも活発に活動している。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒 2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組んだ生徒 3 本校入学後、類型の学習に積極的に取り組み、リーダーとして活動する意志の強い生徒
その他の取り組み	<ol style="list-style-type: none"> 1 入学直後の4月に林間学舎を実施し、その中で30Kmウォークを行っている。毎年参加者のほぼ全員が完歩している。 2 西オーストラリア州の姉妹校と相互に訪問し、国際交流の機会としている。 3 2学期制を取り入れ、授業と学校行事をバランスよく配置している。

学 校 名	県立川西明峰高等学校
特 色	<p>本校は、校訓「自主・創造・礼節・友愛」のもと、知・徳・体を磨き、地域社会と日本及び国際社会の平和と発展に貢献できる、調和のとれた人材の育成を目指している。</p> <p>このため、基礎学力の定着を図り、自分で考え判断し行動できる力を、特別活動・部活動などにおいても養成しており、様々な面で最大限に生徒の力を伸ばすとともに、家庭との連携、地域社会との交流を深め、地域に開かれた学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 英語の運用能力を向上させ、情報機器を活用し、諸外国との情報伝達に興味関心がある生徒を対象に、第2学年から「国際情報類型」を設置する。この類型では、国際的な視野を広めるとともに、コミュニケーション能力を高め、将来各方面で積極的に貢献できる人材を育成することを目指す。</p> <p>(2) 「国際情報類型」の特色 学校設定科目「国際情報」「国際情報」などの特色ある科目を設置し、海外とのテレビ会議やメールを通じた情報交換、文化の交流により、情報機器を利用した英語運用力、コミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力の向上を目指す。第3学年では、グラフィックや動画の編集などコンピュータを利用した表現能力育成を目指す授業を選択することもできる。</p> <p>2 総合的な学習の時間 3年間を通して「自己創造」をテーマに取り組んでいる。</p> <p>(1) 第1学年では、「自己を知る」をテーマに、職業や進路について調べたり、講演を聴いたりして、職業についてより深く理解することを目指している。</p> <p>(2) 第2学年では、「自己を磨く」をテーマに、類型ごとに進路研究をさらに深め、その進路実現のための知識、能力を高めるための学習を行う。</p> <p>(3) 第3学年では、「未来を拓く」をテーマに、進路目標を明確に定め、大学との遠隔授業や、英語検定、漢字検定などの資格取得への取組、課題研究を行う。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 生徒会を中心とし、文化祭・体育祭などの行事を活発に行っており、人としての総合的な力を身につけることができる。</p> <p>(2) 運動部、文化部ともに、恵まれた環境、設備が整っており、活動は活発である。例年、全国大会に出場している放送部をはじめとし、県代表候補選手に選出されている運動部も多い。また、文化部には、地域の行事に積極的に参加し貢献しているクラブもある。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒 2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組んだ生徒 3 英語、情報通信技術に興味・関心を持ち、高等学校入学後、類型の学習に意欲的に取り組むだけでなく、特別活動・部活動等に意欲的に取り組む意志のある生徒
その他の取り組み	<ol style="list-style-type: none"> 1 習熟度別学習を取り入れ、密度が高く効率の良い学習時間を確保している。また、平成21年度から45分×7限授業を実施する予定である。 2 公開授業や文化祭等の学校行事、住民と高校生がともに学ぶ情報科目の講座、地域行事への参加などを通して、地域との交流活動を深め豊かな心を育成している。

学 校 名	県立川西北陵高等学校
特 色	<p>本校は「克己・協調・創造」の校訓のもと、自己を鍛え、自己を創造的に開拓する意欲を持ち、積極的に社会に貢献できる人間を育成することを目指している。</p> <p>このため、個々に応じた丁寧な学習指導と、挨拶・マナー・規範意識等の他者を思いやる心を育む指導とを両輪として教育活動を展開し、個性の伸長を図り主体的に夢を実現できる特色ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 将来、理科・数学の教育分野や科学技術に携わる職業を目指す生徒を対象に、第1学年から「科学教育類型」を設置し、社会貢献できるリーダーの育成を目指す。</p> <p>(2) 「科学教育類型」の特色</p> <p>特色ある学校設定科目「科学教育研究」や「自己デザイン」を設置し、実験、課題研究や論文作成・発表に取り組むとともに、コミュニケーション能力や社会に貢献できる能力の向上を図る。また、大学との連携を深め高度な理論や専門的な研究に触れたり、最先端の技術や設備が整った職場・施設を訪問するなど、特色ある活動を通して自然科学分野におけるものの見方や探究心を培う。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第1学年では、自己理解と職業・学問研究、読解力・表現技法の修得に取り組む。</p> <p>(2) 第2学年では、表現力の向上、発想法、発表用論文作成などに取り組む。</p> <p>(3) 第3学年では、各自が作成した論文を用いてプレゼンテーションと評価の方法を学び、それぞれの進路課題研究に取り組む。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 生徒会活動が盛んで、文化発表会、体育大会等の行事では全校一丸となって取り組んでいる。</p> <p>(2) 部活動についても盛んであり、近畿大会に出場したり、県民大会で優勝するなど好成績を残している。また、1年生はいずれかの部活動に所属し、学習以外の活動への参加のきっかけとなっている。</p> <p>(3) 勤労体験学習（地域清掃活動）、吹奏楽部の地域での演奏、中高生の子育てチャレンジ（乳幼児・保護者との交流）、体育大会への幼稚園児の招待等、地域との交流も活発である。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <p>1 本校の特色を理解し、入学の意志が強く、志望動機が明確な生徒</p> <p>2 中学校での学習活動・部活動に意欲的に取り組み、自然科学や理科・数学の教育に興味・関心が強く、探究心が旺盛な生徒</p> <p>3 本校入学後、学習と部活動の両立を通じて自己開発に取り組み、更なる成長・自己実現を目指し、将来、各分野でのリーダーになろうとする意欲を持った生徒</p>
その他の取り組み	<p>1 平成21年度より1・2年次に週32単位授業を展開する。</p> <p>2 国際交流やALTの積極的な活用に取り組んでいる。</p> <p>3 保護者・中学校教員に対する授業公開、生徒による授業評価、「学習の手引き」やシラバス（授業概要・計画）の作成、「朝の読書」、家庭学習時間調査等、学習意欲・効果を高める取り組みを推進している。</p>

学校名	県立猪名川高等学校
特色	<p>本校は「敬愛和行・究理継学・創造雄飛」の校訓、「継続は力なり」の生活訓のもと、個性豊かで、自主的・自律的に行動する豊かな心・高い知性・強靱な身体を持つ人間の育成を目指している。</p> <p>このため、個性豊かで創造力を持つ人間形成を基本にし、生徒一人ひとりの能力や適性、興味・関心に応じたきめ細かな教育活動を展開することにより、特色ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 幼児教育や児童教育等の分野に興味・関心を持つ生徒を対象に、第2学年から「教育コミュニケーション類型」を設置し、教員として必要な基礎・基本的なコミュニケーション能力を培い地域に貢献できる人材を育成する。</p> <p>(2) 「教育コミュニケーション類型」の特色</p> <p>2年生では「国語表現」、3年生では「発達と保育」や「家庭介護と福祉」等の科目を通してコミュニケーション能力を高めるとともに、地域の保育園における実習体験や小学校、特別支援学校との交流活動を行い、教員として必要な資質を育む。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第1学年では、自己を知るところから将来の進路について考える。</p> <p>(2) 第2学年では、「日本と世界の言語」や「世界のスポーツ」等をテーマとした学習を通じて、グローバルで幅広い人間性を養う。</p> <p>(3) 第3学年では、進路実現に向けて、手話、情報処理、小論文、リスニング等のテーマ別学習に取り組む。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 体育祭、文化祭、球技大会は、生徒会が中心となって自主的な企画・運営のもとに行われている。</p> <p>(2) 部活動はレスリング部、陸上競技部、放送部は全国大会や近畿大会に出場している。また、学校活性化の一環として1年生は部活動を全入制にしている。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <p>1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒</p> <p>2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組み、幼児教育や児童教育等の分野に興味・関心がある生徒</p> <p>3 高等学校入学後、類型の学習に意欲的に取り組み、地域に貢献したいと考えている生徒</p>
その他の取り組み	<p>1 オーストラリアの姉妹校と1年間の留学を実施している。</p> <p>2 国際化社会に向け、英語圏への海外修学旅行を実施している。</p> <p>3 進路実現のために、多様な科目が選択できる選択群を設置している。</p>

学 校 名	県立播磨南高等学校
特 色	<p>本校は創立 25 年目を迎え、学校・家庭・地域社会の連携のもとに、校訓 『自律・創造・友愛』の具現化を目指している。</p> <p>このため教職員・生徒・保護者が一つとなり、「生きる力」を育む視点に立って、教育目標の達成に向けて日々努力を続ける特色ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 将来、芸術方面の進路を目指す生徒、音楽や美術に興味・関心を有する生徒、及び幼児教育に携わることを目指す生徒を対象として、第 1 学年から「芸術類型」を設置する。</p> <p>(2) 「芸術類型」の特色</p> <p>第 1 学年では「音楽 」か「美術 」のどちらかを履修し、質の高い幅広い活動を通じて、生涯にわたり芸術を愛好する心を育てる。</p> <p>第 2・3 学年では、進路に応じた「ソルフェージュ」「演奏法」「クラフトデザイン」「造形演習」等の特色ある選択科目を設置し、音楽・美術に関するさまざまな学習活動に主体的に取り組む。また、芸術系の大学と連携することにより、技術の向上と多彩な芸術に触れる機会を設け、積極的な学習態度を育て、創造的な表現力と鑑賞の能力を伸ばす。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第 2 学年では、大学・専門学校の講師による説明会や職場見学をとおしてさまざまな職業に対する関心と理解を深める。</p> <p>(2) 第 3 学年では、芸術に関する課題研究等を行い、自ら課題を見つけ、学び、考え、よりよく問題を解決する態度や資質を養うとともに、社会人として心豊かに過ごすために、芸術の果たす役割を考える。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) ボランティア活動を積極的に行っており、吹奏楽部が地域の催しに参加し、地域との交流を深めている。</p> <p>(2) 播磨町商工会や県立考古博物館との連携を図り、イベントの企画に参加して地域に関わりを持つ。</p> <p>(3) 吹奏楽部・美術部を中心にして、生徒会のボランティア委員会と連携しながら、地域貢献事業としても地域との交流を広げる。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <p>1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒</p> <p>2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組み、芸術（音楽・美術）に関して興味・関心がある生徒</p> <p>3 高等学校入学後も、学習活動や芸術に関する活動に積極的に取り組み、社会に貢献する意志を持っている生徒</p>
その他の取り組み	<p>1 昭和 62 年（3 回生）より海外語学研修を実施している。平成 18 年にはオーストラリアのクームーラ高校と姉妹校提携を結び、相互交流している。</p> <p>2 平成 20 年度より海外修学旅行（マレーシア）を実施する。</p>

学 校 名	県立北条高等学校
特 色	<p>本校は「苟日新(まことに日に新たに)」と「学而思(学びて思う)」を校是とし、自律、協同、剛健の気風と忍耐力を培い、実践に役立つ力を備え、社会に積極的に貢献できる、知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間形成を目指している。</p> <p>このため、個性や能力の伸長を図り、生涯にわたり意欲的に学び続ける態度を養うとともに、地域社会の期待に応える魅力と活力に溢れる特色ある学校づくりを推進している。</p> <p>1 教育課程</p> <p>(1) 将来、保育園や幼稚園・小学校等の教員など教育に関する進路を目指している生徒や、福祉関係等の仕事に携わることが希望する生徒を対象に、第1学年から「教育類型」を設置し、知識や技能にとどまらず教育・福祉に携わる者としての意識や心構えを身につけた上で、社会に貢献できる生徒の育成を図る。</p> <p>(2) 「教育類型」の特色 「教育入門」「教育実践」「教育課題の探究」等の特色ある学校設定科目を設置し、近隣の幼稚園や小学校・病院や福祉施設と連携した交流活動や、大学の講師を招いての出前講義などを実施する。</p> <p>2 総合的な学習の時間</p> <p>(1) 第1学年では、進路に関する学習を通じて類型への意識づけを行うとともに、災害に対する備え等実践的な防災教育を通して、生きることや命の大切さを認識させるとともに、自己を知るところから将来の進路について考える。</p> <p>(2) 第2学年では、進路目標の実現に向けての小論文の学習等を行う。</p> <p>(3) 第3学年では、課題研究等を通して、進路実現に向けた具体的な学習をする。</p> <p>3 特別活動・部活動等</p> <p>(1) 北高祭(文化祭)・体育大会・球技大会・文化部発表会等の学校行事を活発に行っている。</p> <p>(2) 家庭クラブでは、地域への花の配布等の活動を行っている。</p> <p>(3) 文化部や運動部は、地域の方の指導も仰ぎながら活発に活動している。</p>
生徒に求める要件	<p>次の全ての要件を満たす生徒</p> <p>1 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒</p> <p>2 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組み、教育に対する興味・関心がある生徒</p> <p>3 高等学校入学後、類型の学習に積極的に取り組み、将来、教育の分野で社会に貢献したいと考えている生徒</p>
その他の取り組み	<p>1 習熟度別授業や少人数授業、チームティーチングの実施や、学校設定科目をはじめとする多様な選択科目の設置等により、個々の生徒の状況や興味・関心等に対応している。</p> <p>2 近隣の病院や企業への就業体験を実施しており、マレーシアへの研修旅行による国際交流活動も行う。</p>

〔参 考〕平成 2 1 年度兵庫県公立高等学校入学者選抜における特色選抜の実施について

1 趣 旨

生徒が自らの能力・適性、興味・関心等に応じて、学びたいことが学べる学校選択を行うことを支援するため、全日制普通科のうち教育課程や学びの内容等において特色ある学校づくりが進んでいる学校で、その特色ある教育内容に即して、生徒の多様な個性や優れた点と合わせて、特別活動や学校外での活動なども評価する特色選抜を実施する。

2 実施する学区

神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区、北播学区、尼崎学区、明石学区、西宮学区、伊丹学区（平成 20 年度と同じ類型で特色選抜を内容で実施する高等学校については別紙）

3 募集定員

各学校の募集定員の 15%以内とし、その割合は高等学校長が定める。
ただし、最大は 40 人とする。

4 通学区域

普通科の学区（神戸第三学区、姫路・福崎学区、加印学区、北播学区、尼崎学区、明石学区、西宮学区、伊丹学区）とする。

5 選抜の実施時期

例年 2 月に実施しているコースや専門学科等の推薦入学の期日とあわせて実施する。

6 出願資格

- (1) 当該高等学校の特色ある教育内容を理解し、当該高等学校で学習する強い意欲を持つこと。
- (2) 当該高等学校長がその特色ある教育内容に応じて定める要件を満たすこと。
- (3) 受検者本人が志願理由書を提出すること。（中学校長の推薦は要しない。）

7 面接・実技検査等

それぞれの志願先高等学校において面接を実施する。また、必要に応じて実技検査、小論文（作文）を実施することができる。

8 合否の判定

当該高等学校の特色ある教育内容に即して、面接及び実施した検査等の結果と調査書を総合して合否の判定を行う。

(1) 神戸第三学区

高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立星陵 高等学校	生命科学類型： 大学教授による講義や、大学での実習等高大連携による学習や二時間連続の実験・実習等を通して、生命科学や自然科学を主体的・体験的に学ぶことにより、科学的思考力や判断力、表現力を身につけた生徒の育成を図る。 特色ある科目：「物理の探究」「化学の探究」「生物の探究」
県立伊川谷北 高等学校	芸術類型： 大学教授等による特別講座など、芸術に関する様々な学習活動への主体的な取組により、感性や創造性など、豊かな心と人間性の涵養を図る。 特色ある科目：「吹奏楽」「指揮法基礎」「生活美術」「表現と技法」「実用書道」「漢字仮名交じりの書」等
県立伊川谷 高等学校	情報類型、国際理解類型： 情報処理能力などを身につけさせ、情報社会に対応できる生徒の育成及びアジアの国々の文化・語学学習などを通して国際社会に対応できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「情報実践」「中国語」「ハングル」「アジアの地誌」等
県立神戸高塚 高等学校	ソシオヒューマン類型、コミュニケーション類型、クリエイション類型、スタンダード類型： 社会人講師による授業や情報機器の活用、様々な人々との交流など幅広い学びを通して、社会の一員として意欲的に行動できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「ボランティア実践」「デジタルクリエイション」「表現」「環境科学」「スポーツ」等

(2) 姫路・福崎学区

高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立姫路別所 高等学校	自己探究類型： 福祉ならびに情報や商業等の資格取得に向けた学習を通して、共生の心や自他の生命を尊ぶ感情を身につけさせるとともに、自己実現に積極的に取り組む生徒の育成を図る。 特色ある科目：「ボランティア実践」「家庭看護・福祉」「文書作成」「情報活用」
県立姫路南 高等学校	音楽・スポーツ類型： 様々な音楽活動やスポーツ活動に主体的に参加することにより、感性や情操、創造性や協調性などを身につけた豊かな人間性をもった生徒の育成を図る。 特色ある科目：「ソルフェージュ」「声楽」「器楽」「演奏法」「体づくり運動」等
県立網干 高等学校	国際文化交流類型： 外国語のコミュニケーション能力を高めるとともに、日本や諸外国の文化に興味と関心を深めることにより、国際交流に意欲的に取り組む生徒の育成を図る。 特色ある科目：「国際文化」「日常英語」等

県立家島 高等学校	総合キャリア類型： 教科「総合キャリア」を設置し、資格取得に向けた学習及び水産、商業、家庭等の分野で体験学習を多く取り入れ、自己の進路希望に応じた課題を設定して学習する。 特色ある科目：「航海・計器」「社会福祉基礎」「マナー講座」
県立夢前 高等学校	情報キャリア類型、地域活動類型： 情報や福祉、体育に関する専門科目を設置し、各種検定試験をめざした学習を進めたり、スポーツを通して地域に貢献する生徒の育成を図る。 特色ある科目：「情報と表現」「社会福祉基礎」「生涯スポーツ」等
県立神崎 高等学校	福祉教養類型、健康スポーツ類型： 自らの興味や関心に基づいた体験学習や教科活動に積極的に取り組むことにより、自らの可能性ややりがいを発見できるような教育活動を実施する。 特色ある科目：「コミュニケーション授業」「ボランティア実践」「ニュースポーツ」

(3) 加印学区

高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立加古川西 高等学校	自己創造類型： 企業や大学と連携した実践的な講義や演習、実践を通じて自己を創造し、自己実現を図る中で、社会発展に寄与できるリーダーシップの基礎力を育成する。 特色ある科目：「自己創造」「自己創造」
県立高砂 高等学校	スポーツ類型、看護医療類型： 人の健康を科学的にとらえ探究し、長寿社会の中で活躍する意識をもった生徒を対象に体験的な学習を実施する。 特色ある科目：「生涯スポーツ演習」「看護医療研究」等
県立高砂南 高等学校	自然科学探究類型、総合文化類型： 高大連携授業により科学に対する関心や探究心を高め、科学的な見方や考え方の基礎を培ったり、国際感覚豊かな広い視野を持つために、国際的な視点に立って健康や運動、文化の面から人間をとりまく環境を科学的に学習する。 特色ある科目：「コスモサイエンス」「国際理解・」「人間科学・」等
県立松陽 高等学校	地域スポーツ類型： 総合的な学習の時間の活用や高大連携により、スポーツ等を通して地域に貢献できる人材の育成等を目的とする学習を実施する。 特色ある科目：「地域スポーツ」「スポーツ・ゴルフ」等
県立東播磨 高等学校	自然科学類型、コミュニケーション類型： 表現力やコミュニケーション能力を高めるための体験学習や、科学的思考力を養い自然科学分野における問題解決能力を養う学習等を実施する。 特色ある科目：「自然科学基礎」「現代文学研究」「古文名作鑑賞」「総合英語」等

(4) 北播学区

高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立西脇 高等学校	科学教育類型： 将来、科学技術や理科・数学教育の分野に携わることを目指す生徒を対象に、自然科学分野におけるものの見方と創造性、研究心を培うとともに、コミュニケーション能力や倫理性を養う。 特色ある科目：「科学教育」「理数探究」「コミュニケーション論」等
県立多可 高等学校	福祉ボランティア類型： 福祉の専門科目の学習や、地域の福祉施設・幼稚園等と連携した体験学習及び総合的な学習の時間における地域福祉をテーマにした学習等を通して、「福祉のこころ」を育む。 特色ある科目：「基礎介護」「表現活動」「社会福祉演習」「ボランティア実践」等
県立吉川 高等学校	情報芸術類型： 情報処理・文書処理等の情報の基礎を発展させ、短編アニメやコマーシャル動画の制作など画像や映像を処理する能力の育成を図るとともに、情報モラルについても学ぶ。 特色ある科目：「情報芸術」「映像表現」等

(5) 尼崎学区

実施高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立尼崎 高等学校	教育総合類型： 地域の幼稚園・小学校・中学校との交流体験及び教育系の大学・専門学校との連携による教育活動など、教員として必要な資質を高めるための実践的な学習に取り組むことで、将来、地域の教育活動に従事する生徒の育成を図る。 特色ある科目：「教育体験」「教育探求」「教育情報処理」等
県立尼崎北 高等学校	国際環境類型、環境科学類型： 高大連携を活かし、環境に関する講演会やテレビ会議システムによる講義の受講等により、積極的に社会貢献に寄与する意欲や態度を養成することで、将来、環境の分野においてリーダーシップを発揮できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「地球環境概論」「自然環境分析」「国際環境倫理」等
県立尼崎西 高等学校	自然科学探求類型： 身近な環境や自然災害の科学、生命倫理、ものづくり等に関する調査や実習、実験等により、人間と自然の関わりへの理解を深め、科学に対する関心や探求心を高めることで、科学的なものの見方や考え方の基礎を学ぶ。 特色ある科目：「ゆめサイエンス」「地球環境学」「科学データ処理学」等
市立尼崎 高等学校	国際総合類型： 英語やITにおいて実践的な学習活動に取り組むことで、国際的な視野を持ち、コミュニケーション能力や科学的な思考力を身につけた社会に貢献できる生徒を育成する。 特色ある科目：「ITの広場」「ハングル」「世界地理」等
市立尼崎東 高等学校	音楽類型： 音楽に関する様々な学習活動に主体的に取り組むことにより感性や創造性を養うとともに、音楽系の大学等と連携することにより技術の向上も図ることで、将来、音楽に携わる分野で社会に貢献できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「ソルフェージュ」「音楽理論」「演奏法」

(6) 明石学区

実施高等学校名	類型と特色 特色ある科目
県立明石 高等学校	生命科学探究類型： 生物学の基礎や生命倫理観を習得する学習や、大学や研究機関と連携した最先端の生命科学についての学習等を通して、探究心や科学的思考力、問題発見・解決能力を育成することで、強い倫理観や高い社会性を備えた生徒を育成する。 特色ある科目：「生命科学基礎」「生命科学実験」「生命科学講読」
県立明石西 高等学校	教育類型： 将来、教育の分野に携わることを目指す生徒を対象に、体験型の学習を重視するとともに、環境や国際問題、福祉など現代社会の様々なテーマについて学ぶことで幅広い視野と正しい価値観をもって教育関係で貢献できる生徒の育成を図る。 特色ある科目：「教育」「教育」等

< 特色選抜における特色ある類型 >

自然科学系

星陵(生命科学)、尼崎西(自然科学探求)、高砂南(自然科学探究)、東播磨(自然科学)、
県西宮(先端科学)、県伊丹(自然科学)、川西緑台(数理探究)、明石(生命科学探究)

情報系

伊川谷(情報)、夢前(情報キャリア)、吉川(情報芸術)

環境系

尼崎北(国際環境、環境科学)、西宮南(環境とコミュニケーション)

教育系

県尼崎(教育総合)、西宮甲山(教育総合)、川西北陵(科学教育)、猪名川(教育コミュニケーション)、明石西(教育)、西脇(科学教育)、北条(教育)

芸術・スポーツ系

伊川谷北(芸術)、市尼崎東(音楽)、高砂(スポーツ)、播磨南(芸術)、松陽(地域スポーツ)、姫路南(音楽・スポーツ)、夢前(地域活動)、神崎(健康スポーツ)、

看護・福祉系

高砂(福祉教養)、神崎(福祉教養)、伊丹西(総合ヒューマン)、多可(福祉ボランティア)

国際系

伊川谷(国際理解)、市尼崎(国際総合)、川西明峰(国際情報)、網干(国際文化交流)

その他

神戸高塚(ソシオヒューマン、コミュニケーション、クリエイション、スタンダード)、
市西宮(人間探究)、加古川西(自己創造)、高砂南(総合文化)、東播磨(コミュニケーション)、姫路別所(自己探究)、家島(総合キャリア)

県立高等学校の推薦入学における募集割合の変更

趣 旨　これまで、福祉に関する学科の募集割合は、推薦50%、学力検査50%としていたが、この学科は県下で2校のみに設置している特色ある専門学科であり、社会福祉士及び介護福祉士法等の一部改正に伴い、専門性がより高まるなど学科をとりまく状況の変化に対応するため、推薦による割合を100%として募集する。

対 象 校 及 び 対 象 学 科	県立龍野北高等学校（全日制課程）総合福祉科 県立日高高等学校（全日制課程）福祉科
変更する 募集割合	推薦50%、学力検査50% 推薦100%
変更する時期	平成21年度入学者選抜から

県立高等学校の分校の今後の在り方

趣 旨 「県立高等学校教育改革第二次実施計画」に基づき、県立高等学校の分校のうち、淡路学区の2校については、学区内の生徒数の推移や本校及び近隣校と分校との学級数のバランスを考慮し、募集を停止して本校に統合する。

対 象 校 及 び 対 象 学 科	県立洲本実業高等学校 東浦校（全日制課程） 商業科 県立淡路高等学校 一宮校（全日制課程） 家政科
募集停止時期	平成21年度の入学者選抜から
募集停止後の 設置学年	平成21年度 第2学年 第3学年 平成22年度 第3学年 （平成23年3月31日閉校）
募集停止後の 在籍生徒の 取扱い等	在籍生徒は、平成21年度は入学した学校で学ぶ。平成22年度学ぶ学校については、関係者の意向をふまえ、平成21年度中に決定する。 今後、本校と連携しながら学校行事、部活動等、教育活動の活力を維持する方策を検討する。
募集停止後の 分校の学びの 継承	【県立洲本実業高等学校】 ・ 商業科及び国際ビジネス科において、東浦校商業科の学びを生かす。 【県立淡路高等学校】 ・ 総合学科の系列や多様な実施教科、科目において、一宮校家政科の学びを生かす。

県立高等学校における学科の改編等

1 学科の改編

趣 旨 農業をとりまく社会の変化や時代のニーズに対応した食と環境のスペシャリストを育成するため、各学科の学習内容を再構成し、8学科から7学科に改編する。

対 象 校	県立農業高等学校			
対 象 学 科	農業に関する学科			
改 編 年 度	平成21年度(平成21年4月)			
学 科 構 成 現状と改編後	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 農 業 科 園 芸 科 畜 産 科 食品加工科 農業土木科 造 園 科 生 活 科 生物工学科 8 学科 </td> <td style="width: 50%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 農 業 科 園 芸 科 動 物 科 学 科 食 品 科 学 科 農業環境工学科 造 園 科 生 物 工 学 科 7 学科 </td> </tr> </table>	農 業 科 園 芸 科 畜 産 科 食品加工科 農業土木科 造 園 科 生 活 科 生物工学科 8 学科	農 業 科 園 芸 科 動 物 科 学 科 食 品 科 学 科 農業環境工学科 造 園 科 生 物 工 学 科 7 学科	
農 業 科 園 芸 科 畜 産 科 食品加工科 農業土木科 造 園 科 生 活 科 生物工学科 8 学科	農 業 科 園 芸 科 動 物 科 学 科 食 品 科 学 科 農業環境工学科 造 園 科 生 物 工 学 科 7 学科			
募集方法等	推薦入学(募集定員の50%以内) 通学区域は県下全域 学力検査(募集定員から推薦入学による合格者を引いた人数) 農業科、園芸科はくくり募集、通学区域は県下全域			
改編の内容等	<p>農業における生産・流通・経営の多様化、技術の高度化、安全な食料の安定供給への要請や地球規模での環境保全の必要性の高まりから、各学科の学習内容を再構成し、専門性を特化させ、各学科の特色化を図るために学科改編を行う。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 農 業 科 園 芸 科 畜 産 科 食品加工科 農業土木科 造 園 科 生 活 科 生物工学科 </td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;"> </td> <td style="width: 40%; vertical-align: top;"> 農 業 科 園 芸 科 : 福祉分野の充実 動 物 科 学 科 : 福祉分野の充実 食 品 科 学 科 : 食生活分野の充実 農業環境工学科 : 環境分野の充実 造 園 科 : 福祉分野の充実 生 物 工 学 科 </td> </tr> </table> <p>【改編後の学習内容の変更点】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 園芸科・造園科 これまで生活科で学んでいた福祉に関する分野は、園芸科での園芸セラピーの分野や造園科でのガーデニングセラピーの分野の学習の中で学ぶ。 (2) 動物科学科 畜産科を動物科学科に改編し、伴侶動物等の社会動物の分野も含めるとともに、これまで生活科で学んでいた福祉分野は、動物を活用した福祉分野の学習の中で学ぶ。 (3) 食品科学科 食品加工科を食品科学科に改編するとともに、これまで生活科で学んでいた食生活分野の学習内容を加える。 (4) 農業環境工学科 農業土木科を農業環境工学科に改編し、水環境にも配慮した環境学習を取り入れる。 <p>【特色ある教育活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 環境に配慮した農業教育を推進する。 (2) 食の安全安心教育を推進する。 (3) 地産地消、生徒の経営能力を高める。 (4) 基本的な農業技術能力を身につけた人材育成を推進する。 	農 業 科 園 芸 科 畜 産 科 食品加工科 農業土木科 造 園 科 生 活 科 生物工学科		農 業 科 園 芸 科 : 福祉分野の充実 動 物 科 学 科 : 福祉分野の充実 食 品 科 学 科 : 食生活分野の充実 農業環境工学科 : 環境分野の充実 造 園 科 : 福祉分野の充実 生 物 工 学 科
農 業 科 園 芸 科 畜 産 科 食品加工科 農業土木科 造 園 科 生 活 科 生物工学科		農 業 科 園 芸 科 : 福祉分野の充実 動 物 科 学 科 : 福祉分野の充実 食 品 科 学 科 : 食生活分野の充実 農業環境工学科 : 環境分野の充実 造 園 科 : 福祉分野の充実 生 物 工 学 科		

2 学科の募集停止

趣 旨 社会や産業構造の変化をふまえるととも、家庭に関する学科の全県的な配置状況を考慮して、北播学区及び西播学区における次の学科については募集を停止する。

対象校 及び 対象学科	県立北条高等学校 (全日制課程) 家政科 県立相生産業高等学校(全日制課程) 被服科																		
募集停止時期	平成21年度の入学者選抜から																		
学科構成 現状と 募集停止後	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: left;">平成20年度</th> <th style="width: 50%; text-align: right;">平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">【県立北条高等学校】</td> </tr> <tr> <td>普通科</td> <td style="text-align: right;">普通科</td> </tr> <tr> <td>家政科</td> <td style="text-align: right;">↑</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【県立相生産業高等学校】</td> </tr> <tr> <td>機械科</td> <td style="text-align: right;">機械科</td> </tr> <tr> <td>電気科</td> <td style="text-align: right;">電気科</td> </tr> <tr> <td>商業科</td> <td style="text-align: right;">商業科</td> </tr> <tr> <td>被服科</td> <td style="text-align: right;">↑</td> </tr> </tbody> </table>	平成20年度	平成21年度	【県立北条高等学校】		普通科	普通科	家政科	↑	【県立相生産業高等学校】		機械科	機械科	電気科	電気科	商業科	商業科	被服科	↑
平成20年度	平成21年度																		
【県立北条高等学校】																			
普通科	普通科																		
家政科	↑																		
【県立相生産業高等学校】																			
機械科	機械科																		
電気科	電気科																		
商業科	商業科																		
被服科	↑																		
募集停止後の 家庭に関する 学びの継承	<p>【県立北条高等学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで家政科で学んでいた保育や幼児教育および福祉に関する分野は、平成21年度から特色選抜を実施する普通科の「教育類型」において学ぶ。 <p>【県立相生産業高等学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで被服科で学んでいたデザインに関する分野は、商業科における商業デザイン分野の中で学ぶ。 																		

県立高等学校のコースの募集停止

1 国際文化系コースの募集停止

趣 旨 生徒の希望状況や学校の将来構想を踏まえ、次の学校の国際文化系コースについては募集を停止する。

対象校	県立篠山鳳鳴高等学校
対象コース	国際文化系コース
募集停止時期	平成21年度の入学者選抜から
今後の取組	既存の自然科学系コースに重点を置き、学校の特色化を図る。

2 自然科学系コースの募集停止

趣 旨 生徒の希望状況や学校の将来構想を踏まえ、次の学校の自然科学系コースについては募集を停止する。

対象校	県立三木北高等学校
対象コース	自然科学系コース
募集停止時期	平成21年度の入学者選抜から
今後の取組	平成22年度から特色選抜を実施するために、新たな類型の設置に向けて検討を行う。